

東京技術士会への連絡方法

ご連絡は弊社ホームページ (<https://peit.or.jp>) の
「お問い合わせ」からお願いします。



法人概要

名 称：一般社団法人 東京技術士会
認 定：経済産業省 認定経営革新等支援機関 (ID)101613005020
設 立：2008年12月1日
本 社：〒101-0047 東京都千代田区内神田3丁目5番5号 大同ビル
支 所：〒105-0003 東京都港区西新橋2丁目8番1号 ワカサビル 4F
電話番号：03-3525-7171
FAX 番号：03-3525-7173
U R L：<https://peit.or.jp/>
Facebook：<https://www.facebook.com/groups/485344822720707>

一般社団法人東京技術士会は、
東京に拠点を置いて、
全国の行政や企業の課題やニーズに対して、
専門技術を基盤として、
最適ソリューションを提供する技術士集団です。

一般社団法人
東京技術士会



一般社団法人東京技術士会
代表理事 二宮 孝夫

一般社団法人東京技術士会は2008年の設立以来、会員の幅広い技術力と専門性・知識・見識を結集してお客様のご要望に最適なソリューションをご提供してまいりました。特に昨今のIT技術の飛躍的発展・進歩に伴う企業経営への最先端技術の取入れ支援や、地球温暖化抑制に対応するためのCO2排出削減策助言、技術・経営・リスクリング人材育成セミナーの充実なども積極的に進めています。東京技術士会は、これからも法令及び社会規範順守に努めると共に持続可能な社会活動や企業活動に貢献してまいります。

東京技術士会は「得意分野グループ(Special Interest Group、SIG)」を活動単位としてお客様のご要望にお応えしています。各SIGは政府機関、東京都機関・自治体、民間企業、等の様々な方々から寄せられるご要望に合わせて、求められる専門分野の会員がスピーディーに対応いたします。東京技術士会は、全会員が一丸となって技術サービスを提供して参ります事をお約束いたします。

サービスのご案内

東京技術士会は国家資格を有し多様な分野の知識と経験豊かな技術士集団が企業の技術・経営課題への対応や自治体業務支援を多彩な連携先と共に支援します。

企業向け技術・経営支援サービス

企業の皆様が抱えている課題解決を、技術相談・経営相談・知的資産活用、物流システム構築、ISO構築、省エネ、IoT/デジタル技術活用、BCP構築運用や、ドローンソリューションなど多様なサービスで伴走支援します。

自治体(行政)向け技術サービス

行政が推進する様々なテーマに関して、アセスメントや理科教育支援、工事監査業務、技術評価業務、環境対策等の技術協力と業務支援を行うと共に、ISO構築やデジタル技術活用、セミナーなど中小企業支援をお手伝いします。

金融機関向け連携技術サービス

豊富な経験と多様な資格を持った専門家が、中小企業をご支援されている金融機関の皆様と協力して、お客様の技術課題解決やと経営力アップを支援します。

技術士向けビジネス支援サービス

技術士業の起業を考えておられる、または既に推進されている技術士の皆様の種々の相談や技術士ビジネスの実施支援、充実したCPD・コンプライアンス教育や多様なプロジェクトへの専門家募集を行っています。

技術士試験突破対策講座

技術士をめざされる皆様への技術士試験指導は20年に渡る豊富な実績と高い合格率を誇ります。充実した教材と模擬試験、二次試験対策では、論文添削が無制限で、講師との1対1の面談指導を行うなど丁寧なサポートが好評です。

技術セミナー・講演サービス

お客様の目標達成・課題解決・人材育成・技術開発等のニーズに応じたセミナーや講演を電気電子、機械、情報工学、化学、建設、経営工学等、多様な分野の豊富な実績を持つ第一線の技術士専門家が貢献します。

一般社団法人東京技術士会の理念

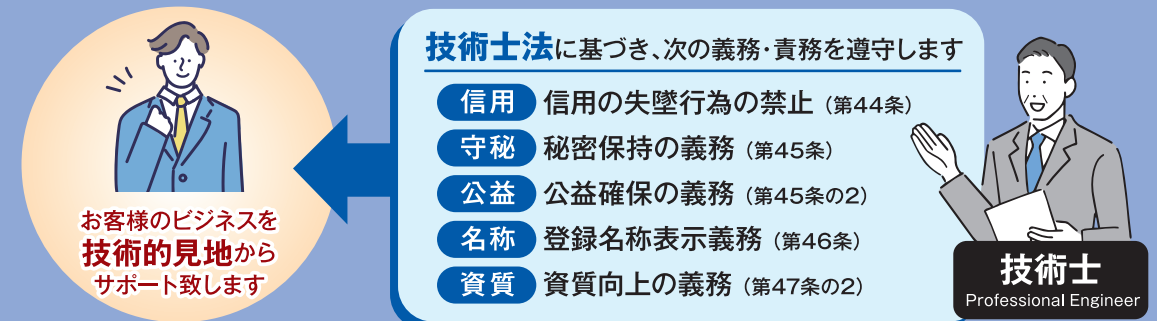
東京技術士会は技術士の使命に則って技術者の品位の保持と技術的能力の向上を図るとともに、創造的・総合的コンサルタントとして地域社会、地方自治体、公設試験機関、非営利企業体や、さまざまな企業体の皆様における科学技術の向上と、地域経済の発展に寄与することを目的としています。

これらの目的を達成するために、以下の事業を進めております。

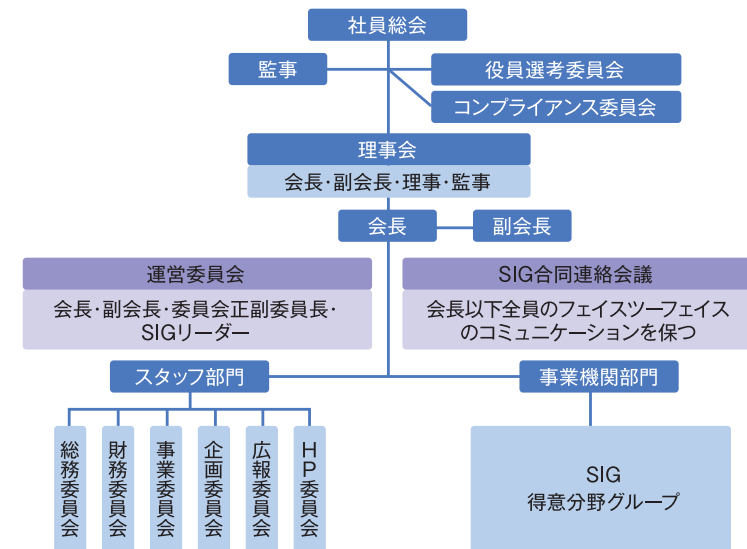
- ＊行政・公的機関・産業界における技術評価・技術施策
- ＊技術に係る中小企業支援及び産官学連携
- ＊技術に係る環境等調査研究及び関連する事業・図書発行
- ＊技術者の専門及び応用能力向上及び技術倫理の啓発
- ＊技術者の技術的資格取得支援及び地方教育行政支援

技術士とは

科学技術の向上と国民経済の発展に寄与することを目的として、技術士法に定められた「科学技術に関する技術的専門知識と高等の応用能力及び豊富な実務経験を有し、公益を確保するため、高い技術者倫理を備えた優れた技術者」として認証された、国家認定資格を有する者を指します。



東京技術士会の組織



SIGのご紹介（カッコ内はグループリーダー）

東京技術士会は会員が得意とする技術分野を提供する営利・非営利事業を得意 分野グループ（SIG）として設立し、お客様の幅広いご要望に応えています。

企業向け技術・経営支援サービス

中小企業総合支援センター（金井隆雄）

中小企業からの相談案件総合窓口として主に以下の事業を行っています。

- ①中小企業顧客への経営・技術にまたがる総合支援サービスの実施
- ②PEIT人脈やSIGを通した中小企業顧客の開拓
- ③HPを介した情報発信:Webマーケティングや無料セミナー等
- ④中小企業支援事例の作成とテクノロジーソリューションの構築

IoTグループ（伊藤俊彦）

企業の経営や業務上の課題をIoTやデジタル技術の活用により見える化し、打ち手の具体化と実行を着実に進めるよう専門家チームが伴走でご支援し、生産性向上・リスク低減・経営力向上そしてビジョン実現に貢献します。

ISO構築・改善支援センター（志澤達司）

国際規格であるISOマネジメントシステムの構築と、むだを省くスリムな仕組みの改善、そして災害から素早く立ち上がるBCP（Business Continuity Plan：事業継続計画）の策定は、是非ご相談下さい。

エネルギー・効率改善支援グループ（高宮脩武）

サービスとものづくりの事業では使用するエネルギーのコストを効率化することは原価の低減を図る上で欠かせません。当グループでは豊富な経験と技術を持つ専門家が各組織の皆様に寄り添い、エネルギーコストを最適化し収益改善に貢献するとともに、地球温暖化対策への支援も行っています。

報告書照査センター（杉山正）

東京技術士会会員技術士からなる照査グループを編成し、JICA事業におけるバックアップ体制として、全体的な成果品の品質管理を支援します。JICA案件について、「照査計画書」「報告書照査」を行った実績があります。

表面処理技術研究会（平野輝美）

さまざまな製品の高付加価値化の一つの手法として、“加飾技術”が広く活用されています。事業者様と共に各種製品の表面に装飾を施して、機能付与・価値付与・価値創造、すなわち“加飾”を協働・創造します。

セミナー企画センター（熊坂治）

中小企業の経営、技術、生産業務をレベルアップするために、東京技術士会セミナーSIGは100名を超えるメンバー技術士の専門性を活かした分かりやすいセミナー、研修、講演を各種提案、受託しています。

海外進出支援センター（二宮孝夫）

中小企業の海外展開を支援します。

物流効率化支援センター（中澤喜久雄）

フィジカルインターネットの実現に向けて、サプライチェーン（SCM）の最適化を目的とする次の業務を請け負います。

- ①現状業務分析 ②課題の抽出整理 ③改善策と戦略目標の策定
- ④新業務モデルのデザイン ⑤システム構築計画策定

自治体（行政）向け技術サービス

公的事業協力センター（奥田孝之）

新技術開発など国や自治体の補助金では審査に高度な専門知識が必要となることがあります。そのため専門的な技術審査を支援するサービスを行います。

技術評価センター（平野輝美）

産業技術や社会的な要望がさまざまに展開しています。自治体、公設試験機関、事業体、企業、司法などのご要望に応じて、テクノロジーアセスメント、リスクアセスメント、クライシスアセスメントなどを実施します。

環境問題研究クラブ（佐藤儀一）

土壌汚染対策法、環境確保条例の適用や解釈、土壌汚染の原因、土壌汚染除去対策技術、汚染土壌運搬方法や汚染土壌処理技術についての研究を行っています。

官公需情報センター（二宮孝夫）

国省庁を含む17機関、東京都電子入札による調査・監査・コンサルタント業務を会員に紹介します。

こども理科クラブ（永田一良）

日本技術士会登録わくわく理科教育の会や東大CoREFと連携し身につく理科教育を支援します。

技術調査センター（片上裕紀）

都内23区、都下自治体及び地方都市町村の建設技術監査、機械系技術調査、情報系技術調査、科学技術研究調査等を行います。

工事監査グループ（佐藤儀一）

地方公共団体での建物、設備等の新設・更新・改修時に工事監査（技術調査）を実施し、工事が適切に行われていることの調査を行い、報告書を作成します。

その他のサービス

技術士受験支援センター（佐藤儀一）

技術士・技術士補資格取得を目指す方への受験指導を行っています。
20年間の受験指導を実施してきた講師が過去の技術士・技術士補試験を分析し、合格対策について講義を行い、さらに過去の試験問題を分析し、演習問題を作成して無制限で添削を行います。講義は対面、オンラインで実施し、演習問題の提出、添削はメールで実施します。スクーリング最終回は対面で模擬試験を行い、本試験に備えます。
対象部門は機械、電気電子、建設、衛生工学、情報工学、総合技術監理部門の6部門です。

アーカイブス（平野輝美）

東京技術士会会員の皆様がお持ちの、膨大な技術的経験・ノウハウ・実績など、“潜在的知識”を“顕在化”します。有形の書籍としてまとめて、ISBNを付与して広く活用可能な状態へと変換するお手伝いをします。

得意分野グループ(SIG)が以下のサービスを提供します



- | 企業の皆様へ | 自治体・行政の皆様へ | 金融機関の皆様へ |
|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">● 中小企業総合支援窓口● 中小企業支援● ISO構築・認証取得・改善支援● BCP(事業継続計画)策定支援● デジタル化(IoT・ICT・DX)支援● ICT導入・活用支援● 企業海外展開支援● エネルギー効率改善支援● 物流効率化支援● 知的資産評価・活用● 会員による専門技術サービス● 技術セミナー・講演 | <ul style="list-style-type: none">● 技術評価支援● 監査・技術調査業務支援● 報告書照査支援● 環境対策支援● 公的機関連携企業海外展開支援● 実践理科教育(実験)実施・支援● ISO構築・認証取得・改善支援● 技術セミナー・講演 | <ul style="list-style-type: none">● 連携中小企業への技術・事業計画支援● 技術セミナー・講演 |
- | 技術士の皆様へ |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">● 独立技術士ビジネス支援● 技術ノウハウ等書籍出版支援● 公的機関入札情報紹介● 技術士試験突破対策講座● 技術セミナー・講演 |

セミナーの特徴とメリット

東京技術士会では第一線の技術士がセミナーを担当しており、貴社の経営目標達成、課題解決、人材育成等にご活用いただけます。セミナーの実施形態は、貴社が準備した会場での開催だけでなく、ご要望に応じてオンライン開催も可能です。

- 1 中小製造業にフォーカス**
一般のセミナーは細分化された専門的な技術を解説し、大企業の技術者・経営者向けが多いものですが、東京技術士会は中小企業が求める基本的かつ実践的な内容に絞って解説します。
- 2 豊富なラインナップ**
100名を超える各専門領域の技術士が、貴社の目標達成、課題解決、人材育成等に役立つセミナーを提供します。さらに新しいプログラムが続々と追加されています。
- 3 柔軟な内容と実施形態**
個別要望にお応えして内容を改訂、追加するほか、実施形態は、貴社が準備した会場開催だけでなく、オンライン開催も可能ですから遠隔地でも受講できます。
- 4 リーズナブルな受講費用**
中小企業が容易に手の届く料金とし、負担軽減に補助金の利用を提案します。

取り扱いセミナーの分野とテーマ例

セミナーのテーマは100種類以上を用意しております。豊富で広い分野をカバーしており、これ以外にもご要望に応じた企画・提供が可能です。以下には代表的なテーマ例です。

- 1 経営分野**
ビジネスモデルとリンクした経営計画の作り方
- 2 管理技術分野**
生産管理の基本的考え方
- 3 専門技術分野**
機械加工図面を正しく読む 機械設計の基礎と応用

